



今月のメダマ

「ニコメ」と「まわり」の化学反応③

多様性を尊重し合えるまちを目指して



県内各地で行われているちょっと気になる活動や人を参考に、大館市大町のニコメに集う人びとが「自分がこのまちでやってみたいこと」について自由に話してみる連載企画！第3回目のテーマは「多様性」。秋田市で開催されている性的マイノリティの権利回復運動「秋田プライドマーチ」をもとに、北鹿地域にゆかりのある個性豊かな3人が座談会を開催しました。このまちで「すべての人が生きやすくなる」方法とは？

性的マイノリティ当事者(トランスジェンダー)であるふたばさん、エンターテインメントが大好きなミルキーさん、海外在住経験から日本のセクシュアリティを取り巻く環境に違和感を持つようになったというみうらさんの3人が参加してくれました！

1 多様性を尊重し合うための第一歩は？

ふたば 私は「理解しようとしなない」ことも大切だと思っています。理解はできなくても、否定や排除をしななければ。

みうら 確かにそうですね。理解しようという姿勢はもちろんあってほしいけれど、マイノリティと言ってもそれぞれ違いますし。個人的には、カミングアウトしてもらえると、傷つけないための言動を改めて考えることができるので、とてもありがたいです。でも、そのためにはまず、社会全体に「否定しない」という姿勢が必要だなと。

ミルキー 性的マイノリティでなくても、否定する人がいない場は本当に居心地が良い。ここでエネルギーをもらって、また外の世界でも頑張ろうって思えるんです。

ふたば そういうコミュニティが職場や学校にも欲しいですね。「あなたは否定されませんよ」というモデルケースをたくさん作っていく。否定されない場だからこそ、ここで何かしてみようという気持ちになるんです。

3 実際に大館で何かやってみるなら？

ミルキー 御成座を貸し切ってイベントをやるとか。スクリーンで映像を流して、応援上映みたいに紙吹雪を飛ばして、ワイワイ楽しく！上映する映画は、ジェンダーに関するものにこだわらず、みんなでハッピーになれるものもいいですね。いっそ、映像をみんなで作っちゃうのもアリですし。

みうら 1つの会場で何かをやるだけではなく、まち全体にカラフルなレインボーを飾って、明るい雰囲気にしてしまうのはどうでしょう。たまたま通った人も思わず巻き込まれてしまうような、楽しいお祭りにしてしまえば、普段まったく意識していない人が考えるきっかけになるかもしれない。以前、サンフランシスコのプライドパレードに行ったことがあるのですが、まさにそういう感じでした。

ミルキー 楽しいところに人は集まりますもんね！

ふたば 大館は北東北3県のちょうど真ん中あたりなので、他県を巻き込みやすいですね。

2 当事者や賛同者がいることを表明する方法は？

みうら 大館にはラジオがありますよね。顔出しはしたくないけど思いを話したいという人にとって、貴重な場になるんじゃないでしょうか。

ふたば 声でバレるのが嫌だったら、代読という方法もありますね。

ミルキー 外部から多様なゲストを呼んで、「こういう人もいるよ」という発信もできますね。

みうら 他には、学校アンケートを取ってほしいですね。マイノリティ・マジョリティに関わらず、若い人が実際にどう思っているのかを聞いてみたい。学生が巻き込まれることで、親も関心を持ちますし。

ミルキー 若い人たちが希望を持てるまちにしていきたいですね。



参考にしたのは…

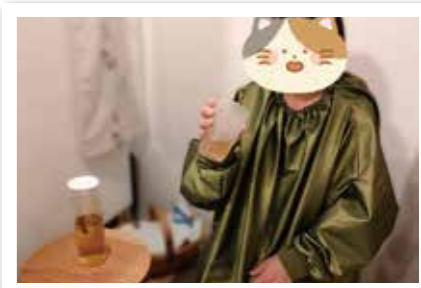
秋田プライドマーチ



「性的マイノリティをはじめとするすべての人が生きやすい秋田」を目指して、秋田駅西口を行進する「秋田プライドマーチ」。今年は5月20日に行われ、去年の2倍ほどとなる約200人が参加しました。テーマである「ここにいるよ / We Are Here」は、社会生活や制度の中で度々ないことにされてきた性的マイノリティ当事者が「ここにいるよ」という表明と、「あなたの味方はここにいる」という賛同者の表明という、2つの意味を持っています。

共同代表の村田葵さんは、「性的マイノリティに限らず、辛い思いを抱える人や孤立している人が、周囲にヘルプを出せるきっかけになれば」と話します。

ニコメの芽



よもぎ蒸し

今年4月から毎週火・金曜にニコメの奥のスペースで開催スタートした「よもぎ蒸し」。よもぎの葉を煮立たせ、専用の椅子に座って体を内側から温めるという、女性向けのリラクゼーションメニューです。体験した方からは「気持ちいい汗をかいてリラックスできた」「ぐっすり眠れた」などの感想も。予約は三浦真美さんまで。



いしころキラリ

地域おこし協力隊を応援します！
初めてのご利用でプレゼント企画

十ノ瀬藤の郷のアルバイトをきっかけに、大館市内・秋田県内の多くの地域おこし協力隊とお話することができました。協力隊は三年任期のため、新任の方や卒業された方など定期的に入れ替わりがあります。その中で私たちも、今年新たに着任した協力隊や、面識のない協力隊が多いことに気づきました。地元にはUターンの方であれば、昔の友人や家族がいる場合もありますが、縁もなく初めて来た方は、新鮮さもある反面、見知らぬ土地で大変なことも多いように思います。MARUWWAのコワーキングスペースと会議室は、毎年多くの協力隊に利用いただいております。またフリーランスの方も多いので交流の場になっています。施設運営のいしころ合同会社では、市内で行政をはじめさまざまな企業や団体の仕事をしているので、色々アドバイスやご紹介できることがあるかもしれません。また、暮らしに関する相談や、デザイン・写真・映像・WEBについても気軽に相談ください。私たちは、MARUWWAが地域おこし協力隊の交流の場になったり、お互いにどの課でどのような活動をしているのか知ることにより、地域の活動につながったり、より多くの方々に情報発信したいと考えています。ぜひお気軽にMARUWWAへ立ち寄ってみてください。

初めてのご利用でプレゼント (地域おこし協力隊/大館市内・秋田県内)8月末まで

MARUWWA回数券

6,600円(11回分)相当
コワーキングスペースは
事前申込みなしで利用可能です。
仕事や打合せにご利用ください。
※会議室料金にも使用可能
※回数券は本人以外も使用可能

ぐい呑 大館曲げわっぱ(柴田慶信商店)

MARUWWA焼印入り 3,300円相当

または

MARUWWA Tシャツ各種

2,750円相当(WL・S・M・L・XL・XXL)
※サイズにより在庫数が異なります
※いくつかのデザインが選べます



営業時間 / 10:00-18:00 定休日 / 火・土・日・祝 不定休あり(ご利用前にウェブサイトやLINEをご確認ください)



MARUWWA(マルーワ)
大館市御成町1丁目12-27 わっぱビルディング2F
TEL 0186-59-6777 www.maruwwa.com

ニコメ/メ
Twitter
アカウント



@nikomenome